



主な紙面ご案内

- 1面 古賀理事長挨拶
- 2面 決算報告 公開講座案内
- 3～ 春の公開講演会
- 6面 山田隆一さん 講演抄録
- 7・8面 寄附・賛助者一覧



社会福祉法人 長崎いのちの電話

(発行人) 古賀 義 (編集) 広報委員会 〒852-8799 日本郵便長崎北支店 私書箱45号
TEL 095-843-4410 FAX 095-844-3600 ホームページ <http://ngsk4343.sakura.ne.jp>

【開局30周年】を迎えて



全ての皆様に、 感謝と御礼

長崎いのちの電話
理事長 古賀 義

1994(平成6)年11月5日午後5時に長崎いのちの電話は電話相談活動を開始しました。

現在までの相談員認定者総数は、498名、そして、10月の認定目指して、現在31期生・11名が実習中であり、32期生・13名を迎え養成講座も始まりました。

こうして30年の長きにわたり、多くの電話相談ボランティアの方々が時に並走し、時にバトンを繋ぐようにして営々として、この活動を途切れることなく続けて来ています。

こうした相談員さんの継続研修や相談員養成講座に関わって下さる専門家の先生方にもほとんどボランティアとして参画していただき、誠に頭の下がる思いであります。

また、運営は、篤志寄付・賛助に頼るところ大ですが、長崎法人会様、長崎北ロータリークラブ様等には創設期から変わらぬご支援を頂いておりますし、近年は、生命保険協会長崎県協会様や長崎県民共済生活協同組合様など、活動をご理解いただき定期的に寄付をして下さる多くの企業・団体、そしてあまねく個人の方々のお支えがあって今日に至っております。

この活動に関係する全ての皆様に、理事長としてこの場を借りて、心より感謝と御礼を申し上げる次第です。

さて、30年という節目の年に、大きなご報告があります。「長崎いのちの電話佐世保分室」の開設が叶いました。6月14日から相談活動が始まっております(相談電話番号は、従来どおりです)。まだまだ小さな動きですが、佐世保・県北からの相談員さん増加を果たし「365日眠らぬ電話」実現に向けての重要な貴重な第一歩であると自負しております。

30年とはいえ、長く続く道の一里塚に過ぎません。こうした継続した活動の中から「次の30年」に向けての確たる方向性も固まってくるものと思っております。

どうぞ今後とも「長崎いのちの電話」の活動にご理解とご協力・ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

秋の公開講演会

入場無料
WEB併用



講師

精神科医
松本俊彦 先生

国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所
薬物依存研究部 部長

演題(仮)

大人も子どもも
助けて!が言えない

この社会を変える
ヒントを探る

11/3
(日)

14:00~16:30 (開場:13:30)
会場:原爆資料館ホール

長崎いのちの電話開局30周年記念

チャリティコンサート

入場無料

+生け花パフォーマンス

~長崎いのちの電話支援~

いのち奏でるコンサート



主催・演奏

園城三花さん

率いる 九州HANAカルテット

生け花パフォーマー

池坊次期家元

池坊専好さん



11/30
(土)

14:00~16:30 (開場:13:30)
会場:浦上教会大聖堂

お申込み・お問い合わせ等は

長崎いのちの電話事務局

電話 095-843-4410 (平日9時~17時)

FAX 095-844-3600

メール ngsk-inoden@space.ocn.ne.jp

2023年度決算報告

当法人の2023（令和5）年度決算は右表のとおりです。なお、詳細は、ホームページに掲載しておりますので、ご覧いただけると幸いです。

2024年春の開設を目指した「佐世保分室」開設に関わり、連盟から2023年度内に多額の補助があったことや大口の個人寄付（100万円・2件）を頂戴したことが繰越金の大幅増に繋がっています。

なお、長崎共同募金会様の配分金は、「長崎いのちの電話だより」の印刷費の一部に充てさせて頂いています。この紙面を借りて関係各位に心より御礼を申し上げます。

公開講座についてお知らせ

第32期電話相談員養成講座（前期）に合わせて市民公開講座を下表のとおり開催しております（14時～16時）。

聴講は無料です。ご希望の方は事務局までお申出下さい。

なお、当日の聴講が難しい方は、2週間後を目途にホームページでも公開しています。また、DVDでの聴講ご希望の方には無料貸し出しもしております（詳しくは、事務局まで）。

「佐世保分室」開設

6月14日から電話相談活動開始

長崎いのちの電話では、「佐世保分室」を開設しました。佐世保や県北地域から長崎市内の相談電話室に通う相談員さんの時間的・経済的負担を少しでも軽くしたい、との思いから、数年かけて準備を進めてきたものです。

なお、相談電話番号は従来と変わりません。長崎から佐世保への転送にあたって電話料金の追加負担はありません。



佐世保分室での相談電話を受ける相談ボランティア

2023(令和5)年度会計収入・支出決算書

(2023年4月1日～2024年3月31日)

単位:円

収入の部	項目	予算額	決算額
	1 講習会費	845,000	524,000
	2 補助金	1,770,000	5,567,460
	3 賛助会費	1,250,000	1,345,000
	4 寄付金	4,300,000	5,452,051
	5 受取利息	1,000	510
	6 雑収入	5,000	19,000
	小計	8,171,000	12,908,021
	7 前期繰越金	2,797,591	2,797,591
	合計	10,968,591	15,705,612

支出の部	項目	予算額	決算額
	1 人件費支出	2,600,000	2,748,253
	1) 非常勤職員給与	2,400,000	2,555,193
	2) 職員交通費	200,000	193,060
	2 事業費	2,981,000	3,695,646
	1) 電話相談運営費	55,000	445,227
	2) 養成研修費	1,355,000	1,321,303
	3) 継続研修費	729,000	950,139
	4) 広報費	740,000	889,577
	5) 研修会参加費	100,000	89,400
	6) 運営諸費	2,000	0
	3 事務管理費	2,570,000	2,343,862
	1) 旅費交通費	0	7,160
	2) 事務用品費	50,000	53,890
	3) 印刷製本費	290,000	157,058
	4) 修繕費	3,000	0
	5) 通信運搬費	350,000	301,619
	6) 会議費	63,000	90,029
	7) 委託費	132,000	132,000
	8) 諸手数料	85,000	70,311
	9) 保険料	49,000	50,037
	10) 土地建物賃借料	1,312,000	1,281,502
	11) 渉外費	20,000	0
	12) 分担金	211,000	199,000
	13) 雑費	5,000	1,256
	小計	8,151,000	8,787,761
	予備費(決算時次期繰り越し金)	2,817,591	6,917,851
	合計	10,968,591	15,705,612

※ 詳細は、長崎いのちの電話ホームページをご高覧下さい

公開講座のお知らせ

電話相談ボランティア（32期）養成講座に合わせて市民公開講座を右日程表のとおり開催しております。※後日HPにも掲載
聴講料は無料です。

会場での聴講をご希望の方は当事務局までお申し込み下さい。

電話：095〈843〉4410

（平日9時～17時）

メール：inoden-ngsk@space.ocn.ne.jp

公開講座（兼養成講座）日程表

（2024（令和6）年7月以降開催分）

会場：長崎県総合福祉センター 4階

時間：14時～16時

月日曜日	講座内容（テーマ）	講師	講師所属
7月6日(土)	精神病性障害について（統合失調症・うつ）	畑田けい子	道ノ尾病院
7月20日(土)	子ども虐待の理解と対応	柿田多佳子	元長崎純心大学
8月3日(土)	依存症者の家族の回復と支援	原口 芳博	原口カウンセリಂಗルーム
8月17日(土)	発達症とパーソナリティ症について	今村 明	長崎大生命医科学域保健学系
8月31日(土)	生活の中での法律について（借金・離婚・相続など）	中村 尚志	なかむら総合法律事務所
9月14日(土)	性暴力被害者支援について	安日 泰子	やすひウイメンズヘルスクリニック
9月28日(土)	日本におけるハンセン病対策の歴史と差別	澤 宣夫	長崎純心大学

長崎いのちの電話 春の公開講演会(抄録)

～2024(令和6)年5月11日開催～

「僕は発達凸凹でも、
前向きに生きていく」講師：山田 隆一氏
「僕は発達凸凹の大学生」著者

【編集部】山田さんの講演は、ご自身作成の丁寧・詳細な資料を基に進められました。その資料を紙面でも最大限に利用させていただきながら、講演抄録をお届けします。

なお、講演会の全体は、長崎いのちの電話ホームページ等でご覧いただけると幸いです。また、ご希望の方には DVD をお貸しします。詳細は事務局までお問合せ下さい。
(以下、「※」部分は、編集部)

※山田さんは、まず、講演の概要を次のように示しながら、お話を始めました。

- ・自閉スペクトラム症 (ASD) や発達性協調運動症 (DCD) の当事者である演者は、得意なこと (凸) と苦手なこと (凹) が激しい
⇒発達凸凹
- ・そんな極端な凸凹を抱える演者自身の体験や考えをもとに、社会には演者のように生まれつき生きづらさを抱えている人々がいることを広く知っていただくための一意見を提供する
- ・演者は自身の特性のために大いに悩み、精神的に体調を崩してしまった時期がある ⇒それをどう乗り越え、自身の特性と向き合い前向きに生きて行くようになったかを述べる

「極端な凸凹を抱える私自身の体験や経験・考えを元に、社会には私のような生きづらさを抱える人々がいるということを知っていただくための一意見を提供します。一意見というのは、私の意見が正しいとは限らないということです。この世の中には様々な意見考えがあって、その中の私の考えは一つにすぎないということをまず申し上げます。

生きづらさを抱えるというのは、私はこうやって前に出てきていますが、私と似たような特性の人々で、中にはひきこもりになってしまったり更には本当に悲しいことに、本当に悲しいことに自ら命を絶ってしまう人々もいるというのがこの社会の現実です。そういった深い悩みを考えている方々の考えを少しでも私がこうやって前に出てきて代弁することができれば私はありがたいです。そういう私自身も自分の特性のために本当に色々悩み考えました。精神的に本当に結構えらく体調を崩してしまった時期もあります。そういったことにどう乗り越えて、向き合っ乗り越えて行って、自らの特性と向き合っどうやって前向きに考えられるようになったか、その経緯を述べていければと思います。」

※山田さんは、自己紹介(次の資料参照)をしながら、ご自分の特性などを次の様に述べていきます。

「こうやって人前で講演できる当事者というのは少数派ですから、少数派だからこそ私がこうやって前に出て、考えを伝えたくても伝えられないそういった人々の考えを代弁したいなとそういう気持ちが強くなりました。そして大学卒業後、2019年にはこちらの「僕は発達凸凹の大学生」という本を星和書店から出版しました(※次ページ参照)。私は文章を書くことも、どうやら周りに比べるとできるようで、その文章を書く能力を活かして本を出版するに至りました。しかしその後2020年には、自身の特性により仕事を得るという面です、どうしてもできる仕事に限られますので、それが主な理由となり思い悩んで精神的に大きく体調を崩しました。これは本を出した後の話ですから、本にはその辺は書かれていませんが、まあ今回お話しします。現在は私自身の特性により生きづらさもありながら前向きに生きていくということを決心しまして、こうやって講演活動や執筆活動を続けている訳であります。

- ・1993年、長崎県南松浦郡新上五島町生まれ、現在は長崎市に在住
- ・幼い頃から学校に馴染めず、小学校5年生の頃に自閉スペクトラム症 (ASD) の診断を受ける
- ・その後不登校や保健室登校、通信制高校への転入を経て、浪人生活で孤独感を感じ一念発起
- ・2013年、長崎大学経済学部へ入学。しかし「人と仲良くなること」の難しさ(凹)を痛感
- ・大学在学中には、イタリア・ヴェネツィアへの交換留学も体験。世界の多様な人々を肌で感じる

※公式サイトのご紹介もありました。
紙幅の都合で割愛させていただきますが、右のQRコードからご覧ください。



※山田さんのご両親・特に母上への感謝の念は、まさにお気持ち溢れるようなものがあります。

「・・・こうやって母には本当にお世話になっております。明日母の日です。今日も母は本当に私が講演することを応援してくれました。いつも母は私を応援してくれております。母の支えのおかげで今の私があります。ですから本当にこちらに来て頂いている親御さんの皆様もいつもご苦労様です。もちろん母だけでなく父も不器用ながら優しく私を見守ってくれておりますので、父にも感謝しております。ただ明日母の日ですから母の話が多くなりました。」

神経発達症について

※「生まれつきの特徴で(「障害」や「病気」ではないと演者は考える)主に以下の分類がある」と、表で示されました。

- ①自閉スペクトラム症 (ASD)
 - ②注意欠如・多動症 (ADHD)
 - ③限局性学習症 (SLD, LD)
 - ④発達性協調運動症 (DCD)
- 演者は、この中の①ASDと④DCDに当てはまる

「ここからは神経発達症についてお話しします。神経発達症という言葉はあまり聞きなれないと思いますが、今の正式な診断名では「障害」を「症」と言い換える言い方が



広まっております。私も私自身の特性を、生まれつきの特徴で、決して障害は病気ではないと。生まれつきの特徴ですので病気のように治る訳でもないですし、そういった考えだという立場です。もちろん色々な考えがありますから、他の考えも尊重しますがこういう立場です。」

「私自身は本当に申し訳ないですが発達障害という言葉には強い不快感を感じる立場です。

何故ならばですね、障害という言葉からネガティブなことしか読み取れず、ポジティブなことがないがしろにされている印象を受けるからです。自分は障害なんだということ落ちて込んでしまって、それで思い悩んでひどい方ではそれで命を絶ってしまったという話も聞いたことがあります。ですから、あまりにもネガティブな印象もたせるのは良くないのではないかなというのが私の考えです。」

「私は個人的にはその神経発達症という言葉よりも更に得意なことと苦手なことの両面を備えている凸凹という言葉、そういう言い方を私個人は好みます。この発達凸凹という言葉は他にも聞かれますが、得意なことを凸、苦手なことを凹とする言い方、恐らく私が言いだしたこともかもしれませんし、あまり普及はしていませんが、私はこういった言い回しを好みます。将来的にはこの発達障害というちょっと強いネガティブな意味合いを含む言葉に代わるポジティブな面を含めたより良い名称が広まる事を願っております。」

自閉スペクトラム症の3つの特徴

「それでは私が抱える自閉スペクトラム症の3つの特徴、お手元の資料をご覧ください。コミュニケーションの問題、強いこだわり、想像力の欠如、これは診断名の基準で使われる言葉ですが、主にこういう3つの特徴が診られる診断名でございます。しかし同じASDの診断名でも特性の現れ方は本当に人それぞれで十人十色です。この診断名からこういう特徴、などと単純ではありません。」

①「コミュニケーション能力」の例

- ・他人のペースに合わせることが極端に苦手(凹)
⇒学校の班行動や、体育の集団行動で困難があった
- ・多くの人々が自然に修得できる、人との関わり方が分からないことがある(凹) ⇒自然に習得できないため、自分なりに学ぶ必要がある
- ・ただし、コミュニケーション能力に困難があるものの、人と関わることを避けているわけではなく、様々な人と関わりたい気持ちを強く持つ

②「こだわり」の例

- ・「発達障害」ではなく、「発達凸凹」もしくは「(神経)発達症」
⇒特性を活かせば良い結果をもたらすのだから、「障害」?
- ・上記のように、人々が気にしないような細かなところまで気にする傾向がある ⇒この特徴は、気が付きやすい良い面(凸)と考えすぎる

ことの悪い面(凹)を持ち合わせている

- ・好奇心旺盛であり、気になったことにこだわり、納得のいくまで情報収集をすることがある ⇒ 幼少期から「あれ、なあに」と親によく尋ねていた

③「想像力の欠如」の例

- ・抽象的で曖昧な言葉だと、どうすれば良いかが分からないことがある(凹) ⇒具体的に指示されると、わかりやすい
- ・力加減がわからず、物を壊してしまうことや、どの程度声を出せば良いかわからず、夜に大きめの声で話してしまうことがある(凹)
- ・どの程度の長さで話をすれば良いかが想像できず、話しすぎる傾向にあるのを避けて、無口になりがち ⇒普段は口数が少ないちなみに、「想像力の欠如」は診断における言葉であり、演者自身が一般的な「相続力のない」人物であるとは限らない

発達性協調運動症(DCD)について

※山田さんは、「背が高いが運動は苦手」・・・と、ユーモア交えてお話されます。詳細はHPでご覧いただき、ここでは下表の資料での説明に留めます。

発達性協調運動症(DCD)

- ・運動が苦手なことがあり、不器用な特性がみられる(凹)
- ・演者も、主に体育の授業にて困難がみられた(例:長縄跳び大会)
⇒周りが自然と身に付けることができる動きがいつまで経ってもできないことがある(凹)
- ・しかし、歩くことや楽器の演奏、パソコンやスマホの操作など好きに取り組むことができる運動もある(凸)
⇒どう操作すれば良いかが規則が決まっているものを動かすことは得意(凸)、動きが不規則なものを動かすのは苦手(凹)な傾向(だから、スマホは得意でも、セルフレジは苦手)

診断名と、背が高いこと

- ・ご覧のように、演者は背が高い
⇒一般的に背が高い人は、「スポーツが得意」だと思われる傾向にある
 - ・しかし、演者は体育の授業ではほとんどがビリになるほど、スポーツが苦手(凹)である。
⇒背が高いからといって、スポーツが得意だとは限らない
 - ・診断名も同様で、ASD当事者は一般的に「興味の幅が狭い」というイメージがある
⇒しかし、私のように様々なことに幅広い興味を持つ当事者もあり、人それぞれである
- このように、「診断名」も「背が高いこと」と同じく1人の人間を構成する特徴の一つにすぎず、実際は様々な特徴が絡み合ってその人自身を作り出している、と演者は考えている

山田さんの凹凸具合(自己分析)

※山田さんはウェクスラー式知能検査(WAIS)の結果(HPでご覧ください)から、極めて客観的にご自分を分析しておられます。そのまとめを表資料で示しておられます。

演者の凹凸具合(自己分析)

- ・言語性IQの高さが示すとおり、文章力、語学力、論理的思考など、言葉を使った能力は優れている傾向(凸)
- ・処理速度の低さが示すとおり、演者は基本的に動きが遅い(凹)
⇒しかし、慣れていることなどは例外
⇒他人に合わせることが著しく苦手なのはこれが一因か
- ・このように能力の差が激しいため、仕事を見つけることが簡単なことではない

⇒人々が当たり前に行えることの中で、演者ができないことがある
(かつての「非言語性 LD」)

以上の特性を踏まえて

- ・演者は、言語性 IQ (凸) に比べると動作性 IQ (凹) が著しく低い (特に処理速度)
⇒それも関連し、周りの人々に合わせて行動することが極端に苦手
個人行動力を10とすると、集団行動は1以下と言えるほどである
- ・今回の講演は個人発表、かつ言語的な内容のため困難がわかりづら
い
⇒演者の普通の動きなどを見ると、動作性の特性がわかる
- ・それ故に、人間関係で大いに悩んだが、前向きに乗り越えていった

※この後、「ちょっと一息。」タイムがあり再開後、小・中・高・大学・・・とそれぞれの時期のご自分を凸凹を踏まえて振り返ります。そのお話は、紙幅の都合で HP に譲ることとし、ここでは大学卒業後の山田さんを語ってもらいます。

優れた特性(凸)活かし社会貢献を

「大学卒業後、定職に就くことはできませんでしたが、こうやって講演活動などを開始し、学校や事業所、地方自治体などで色々と講演する機会を頂け、2019年には執筆活動で本を出版することもできました。この間ご縁があり長崎市内のとあるNPO法人で、経理の仕事をする機会もありました。経理を学べて日商簿記2級をその経理をやっている中で取得することができました。しかし、定職に就けて安定な収入がある訳ではないので、自らの進路について引き続き思い悩みました。

そんな中2020年ですね、NPO法人を退職し、私は子どものころからパソコンを操作することが好きですので、パソコンを使ったプログラミングを仕事にすることを決めました。その一環で先ほどご紹介したホームページやスマホアプリの開発などを学びました。これも学校とかには行かず独学で学びました。」

※……しかし、と、表は続きます

無理がたたり、体調を崩す

- ・プログラミングの学習自体は楽しく、早く仕事にできたらと、休憩することを意識せずにひたすら取り組んだ
- ・その中で、世間はコロナ禍となり、不要不急の外出自粛が求められた
⇒それも、ほぼ外出せずに家に引きこもることになった
- ・不健康な生活がたたり、精神的に体調を崩すことになってしまった
⇒不必要な不安がひたすら頭に浮かび、日常生活に支障をきたした
⇒体調が良くなり、悪くなり、の繰り返しを波を経験

現在心がけていること

- ・現在は体調は安定傾向にあるものの、引き続き無理をせずに頑張らずに十分な休憩時間も確保することに務めている

⇒体調不良を経験し、身をもって息抜きの重要性を痛感した

- ・生きることによって一生懸命になりすぎると焦ってしまうので、ゆったりと生きることを大切に
- ・この社会には様々なリソース方法が溢れている
⇒どれが自分に合うのかは、人それぞれなので見つけるしかない
⇒演者は例えば、散歩をしてきれいな風景を写真に撮ってブログに上げるのが習慣の1つ

演者がこれからやりたいこと

- ・演者の特性にある程度理解のある人とであれば、演者は優れた能力(凸)を発揮し、大きな成果を出すことができると約束する
- ・例えば、語学力(凸)を活かした英語講師や、プログラミング能力(凸)を活かしたIT業界やプログラミング講師、文章を書く力(凸)を活かした仕事などであれば、大きな成果を出すことができる可能性が高い
- ・演者は起業に興味があり、日商簿記2級を取得しており裏方の会計事務なども少しはできる
- ・演者とともに、「社会をより良く」できる仲間を探している
(お気軽に趣味の仲間も歓迎!)

こちらからお気軽にご連絡を! →



「相手の立場になれるか」が重要

「今回長崎いのちの電話の皆様のご協力のもとお話させて頂いておりますので、私のいのちの電話についての考えを少しご紹介します。」

長崎いのちの電話について

- ・悩みを抱えている人々の中には、その悩みを相談しようと思っても相手がいない場合がある
⇒そうした人々にとっての相談窓口が存在することはありがたい
- ・しかし、相談を受けた方が良かれと思って話したことが相談をする方を傷つける恐れがある
⇒これは本当に難しい問題 どれだけ相手の立場になれるかが重要かもしれない
⇒相談する方は、「いろいろな人」がいるので、いろいろなタイプの人を知ることが有効?
- ・演者は書くことは得意だが(凸)、話すことは苦手(凹)である
⇒そのようなタイプの人々は電話で相談が難しい場合がある
⇒LINEなどで文字での相談を受け付けるとより多くの人々に対応できるかもしれない

「当事者」たちとどのように関わるか

※山田さんは、「顕著な凸凹を抱える当事者たちは、できて当たり前とみなされていることが、困難であることがあり、生き辛さを抱えている」と指摘し、講演のまとめとして「当事者自身、職場の同僚、支援者、保護者、当事者同士の5つの視点」からの具体的なお話をしてくださいました、もちろん「これは私の個人的な意見で必ずしも正しいとは限りません。皆様の考えるきっかけになれば幸いです。」と付け加えることもお忘れになりません。

〈相談電話〉095-842-4343

年中無休 9:00~22:00 (第1・第3土曜日は9:00~翌9:00)

0120-783-556

※毎月10日 全国一斉フリーダイヤル
8時~翌8時 自殺予防いのちの電話
※コロナ禍 毎日フリーダイヤル 16時~21時

※「保護者」の項目では、講演冒頭の発言に重ねて次のように述べられたことがとても印象的でした。

「そして保護者の皆様ですが、本当に私のような特徴が、生まれつきの特徴で皆様の育て方によるものではありません。育て方が悪かったんじゃないかなとお悩みになっている保護者皆様、全くそのようなことはございませんのでご安心ください。こうやって足を運んで頂いているだけでも、立派です。ご立派です。本当に有難いです。私も本当に母の理解がありましたからこそ今の自分があります。幼いころから私が周りとは違ってそれを受け入れて、私を本当に大事に愛情深く育ててくれました。明日母の日ですから、冒頭にも申し上げましたが、再び母にも感謝を申し上げるとともに、父にも感謝をこの場で申し上げたいと思います。子どものありのままを受け入れ応援する姿勢が、ですから大切です。他の子供とむやみに比較せず、子どもの個性を尊重する姿勢が大事です。で、苦手な部分にばかり注目せず、得意な部分を見出すと才能が開花するかもしれません。」

当事者自身

- ・自分がどういった人間か、自己分析をしてみる
⇒凹の部分で落ち込むこともあるが、凸の部分を自信につなげる
- ・周りが「普通に」できることが、すべての人にできるとは限らない
⇒「普通」とは誰かの主観ありきで、客観的な「普通」という概念は存在しない
- ・できる範囲のことはなるべく自分でいき、無理な部分の支援を求める姿勢
⇒傲慢な態度で支援を求めることは、望ましくない（法改正で令和6年4月から事業者による「合理的配慮の提供」の義務化とはいえない）

職場の同僚

- ・当事者が上手に仕事ができない時には、苦手な作業でないか考える
- ・得意・苦手が極端なため、得意な作業を考え、それを優先させる
- ・曖昧な指示を苦手とする当事者には、正確な作業範囲を伝える
- ・飲み会等の参加が難しい当事者がいるため、作業時間以外の人間関係を考える
- ・いくつ得意な作業であっても、法的な範囲内での労働条件を守る

支援者

- ・診断名は当事者の特性を判断する材料にすぎない
⇒それぞれの特性は千差万別なので、この診断名だからこの支援、と単純ではない
- ・凹を平均的に持っていきより、凸をどんどん伸ばす支援が望ましい
⇒前者は、後者よりはるかに難しい
- ・なんでもまんべんなくこなせるジェネラリストも素晴らしい人々であるが、凸凹が激しい当事者は、得意なこと特化したスペシャリストが向いている傾向

保護者

- ・ASDの特徴は生まれつきであり、育て方によるものではない
⇒自分の育て方が悪かったのでは、と責める必要は全くない
- ・演者は、母の理解があったからこそ、今の自分がある（父にも感謝）
⇒子どものありのままを受け入れ、応援する姿勢が大切
⇒他の子どもとむやみに比較せず、子どもの個性を尊重する姿勢
- ・子どもの凹の部分ばかりに注目せず、凸の部分を見出すと、才能が開花し、素晴らしい成長を遂げるかもしれない

当事者同士

- ・当事者同士であっても、凸凹具合が十人十色で、理解が難しい

- ・「ASD」、「ADHD」、「SLD」などの分類があるが、例えばASD当事者の中でもその特性は人それぞれ異なってくるものである
- ・すべての人々がそれぞれの異なる性格や特性を持つことは、当事者同士でも変わらない
- ・当事者同士でも、お互いの特性を理解し、嫉妬をせず謙虚な姿勢が求められる

まとめにかえて

～「個性」を受け入れる社会であってほしい～

「私はある分野では高い能力（本講演では凸）、こちらを持つ一方、別の分野は著しく苦手（本講演では凹）であり私が仕事をするという、仕事に色々つなげて収入を得るという面で大きな困難を抱え、思い悩み精神疾患を発症したこともあります。私に似たタイプの人々の中では、私のようにこうやって色々できる能力があるにも関わらず周りに認められずに引きこもりになってしまっている人々や、本当に残念なことに自ら命を絶ってしまう、本当に残念な、本当であってはならないことになってしまう人々もいます。私のように能力の得意と苦手な凸凹が非常に極端な人々もいると、社会、皆様に幅広くわかって頂いてですね、そういった方々が能力を思いっきり発揮でき、社会をより良くできることを願います。今回の講演では私が実際に体験したことを例にですね、自閉スペクトラム症ASD、Autism Spectrum Disorder や発達性協調運動症DCD、Developmental Coordination Disorder の当事者がどのような困難を抱え、それを自分なりに乗り越えたかを考えました。しかし私はほんの一例です。私ではない当事者の人がいたら、その人は全く違うかもしれない。同じ診断名でも結構私と反対ではないのという人もいる位、診断名だけでその人を判断できないという状況があります。ですから私はほんの一例です。私の話を聞いてもASDの人は色んな人がいますし、DCDの人も色んな人がいます。そんな様々な個性を持った人々がこの社会では共存しておりまして、その個性がある程度受け入れられると、この社会をより良いものにできる可能性を秘めているかもしれません。そんなそれぞれの個性、違いを尊重できる社会になることを私は切に願っております。

それでは今回のお話を終わりにさせていただきます。皆様ご清聴ありがとうございました。」

【文責・編集部】

※講演の後、今村明先生を交え質疑応答の時間も設けましたが、ホームページ等でご覧いただけると幸いです。

長崎いのちの電話

検索

ご寄付・ご支援ありがとうございます

いのちの電話の運営は、皆様からの浄財によって賄われております。2023年10月～2024年3月に賛助会費や

寄付金を頂戴した皆様のお名前（敬称略）を記し、感謝の意を表します。また、お名前は省略しますが、物品寄付もたくさん頂戴しました。ありがとうございました。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

賛助会費

(646,000円)

<個人> 青山 周広 麻生 忠史 熱田 絵美 天野美穂子 荒川 明継 泉 博正 井石 哲哉
井石八千代 一瀬 正夫 井手 保則 伊東 浩子 稲澤 陽三 稲田 栄司 岩永美智代 浦川 裕水
小原 玲子 鍵原 行雄 上地 耕三 川口 徹男 川崎 澄雄 北村 弘子 木下 洋子 木庭恵津子
佐藤 豊 瀬頭 敬子 築城 峯子 戸川 新子 長岡 興樹 永田ふく代 七浦 千浪 波多野 徹
原口 俊哲 平井 浩子 廣田 典祥 藤野 了 古川サキ子 外尾 明利 松尾 文子 御厨 和子
三矢 泰彦 三根真理子 森川 郁彦 山口 次男 湯口 隆司 渡部 克子

<法人・団体> * (医)おの小児科分院 * (医)たくま医院 詫摩 和彦 * (医)山口内科循環器内科
* (有)オーケー薬局 * 橋口整形外科医院 * 秋山眼科クリニック * じゅうばし内科医院聖
* 聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ会 * 實相寺 * 恵の丘長崎原爆ホーム * アスナロクリーニング
* 株式会社 吉本ハイテック * 九州北部税理士会 長崎支部 * 崎永海運株式会社
* 有限会社 田中船舶工業 * ダイエー工業株式会社 * 一般社団法人 なめしスイミングセンター

寄付金

(3,800,800円)

<個人> 湯浅 知毅 有永 裕之 石田 孝子 石丸 栄子 石丸 忠彦 井手瑛智子 内田 里美
内野 裕子 江藤小夜子 太田久美子 大橋 節子 大脇 京子 奥村 典男 尾崎 節子 柿田多佳子
門 更月 加藤 保子 上地 耕三 川口 孝吉 川口 幸義 北村シズノ 木下 洋子 木村 和子
清原 龍夫 串山 益子 古賀 義 小中恵理子 小松 昌子 境 郁子 酒井 一徳 島岡 士
下窄 垂美 下山 高生 下山 時生 庄司 千香 末長 裕幸 砂川 久子 平 稔 高橋 裕次
田中 直孝 田中 仁美 玉井 慎美 田村 繁幸 津山千寿子 中田 慶子 中富 昌夫 野田 茂
早崎キヨ子 原田美佐子 深堀千恵子 福島 建一 福田 留明 藤野 了 古屋 治 本多 啓子
前田久仁子 牧本三紀夫 松尾 重治 松尾みち子 三宅 通 宮崎 民子 宮田 雄吾 村尾禮三郎

(8頁へつづく)

※シモン目で切り取ってご利用ください。
※払込手数料のご負担は不要です。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号及び金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入ください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付ATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになる場合は、引換えに預り証等を必ずお受け取りください。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

5万円以上
添 付

印

この場所には、何も記載しないでください。

森保 勝也 山下 聖也 山田 美保 山村 正明 山本 幸子 有働 順子 吉川 充子 吉田 省三
吉永 郁子 渡邊 才人 渡辺 俊子 渡邊 頼子 「アサイ」 「イジミン」 「タンゲヒロヤ」 「ヤスコ」
匿名希望 1名

<法人・団体> *一般社団法人 生命保険協会長崎県協会 *公益社団法人 長崎法人会 *戸田久嗣法律事務所
*テクノ通信株式会社 *株式会社 ニーテックハマナカ *長崎バプテスト教会 *長崎平和記念教会
*日本キリスト教団 長崎銀屋町教会 *日本基督教団 長崎教会 *(有)オーケー薬局 *(有)関西工業所
*有限会社田中船舶工業 *明練寺 *昭徳寺 *(医)幸寿会 島原こころのクリニック
*医療法人 増田整形外科 *中牟田消化器内科クリニック *みちクリニック *雪風社会福祉士事務所
*司法書士・行政書士 川端辰長

資金援助ボランティアとして活動を支えて下さい

「長崎いのちの電話」は、相談員をはじめ全てボランティアで運営されており、その活動は寄付金・賛助会費・助成金で賄われています。あなたも“資金援助ボランティア”として「長崎いのちの電話」を支えてくださいませんか。ご協力をよろしくお願いいたします。

毎年一定の資金援助して下さる方は、賛助会員となります。

★賛助会費

個人会費：1万円・5千円・2千円
法人会費：5万円・3万円・2万円・1万円

★寄付金 金額は随意です。随時お受けいたします。

税制上の優遇措置があります

個人の場合：所得控除・個人県民税控除が受けられます。
法人・団体の場合：損金算入が受けられます。

ご送金先 郵便振替 01870-3-40716

加入者名「社会福祉法人長崎いのちの電話」

※下部の払込取扱票を切り取ってご利用いただくと便利です。

●銀行振込の場合は、下記普通預金口座にお願いします。

・十八親和銀行/本店営業部 No.595451

・長崎銀行/千歳支店 No.2135124

口座名義は、「社会福祉法人長崎いのちの電話 理事長 古賀義

【シャ）ナガサキイノチノデンワ リジチョウ コガタダン】

払込取扱票

02	口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。		通常払込料金 加入者負担							
口座番号		口座番号(右詰で記入)		金額						
0	1	8	7	0	3	4	0	7	1	6
加入者名		料		金		備考				
*(社福) 長崎いのちの電話		金		金		備考				
通		● <input type="checkbox"/> に✓を入れ、賛助会費または寄付、金額をご指定ください。		備考		備考				
信		<input type="checkbox"/> 賛助会費		備考		備考				
欄		個人会費 <input type="checkbox"/> 10,000円 <input type="checkbox"/> 5,000円 <input type="checkbox"/> 2,000円		備考		備考				
・		法人・団体会費 <input type="checkbox"/> 50,000円 <input type="checkbox"/> 30,000円 <input type="checkbox"/> 20,000円 <input type="checkbox"/> 10,000円		備考		備考				
「		<input type="checkbox"/> 寄付 (金額は随意です。)		備考		備考				
依		千		備考		備考				
頼		-		備考		備考				
人		※		備考		備考				
		おなまえ		備考		備考				
		(ご連絡先電話番号)		備考		備考				
		日		備考		備考				
		附		備考		備考				
		印		備考		備考				

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	1	8	7	0	3	通常払込料金 加入者負担
加入者名	*(社福) 長崎いのちの電話						
金額	千	百	十	万	千	百	十
金額					4	0	7
ご依頼人	おなまえ						
料	日						様
金	附						印
備	円						
考							

※シン目で切り取ってご利用ください。
※皆様のご支援をお待ち申し上げます。

この受領証は、大切に保管してください。

各票の※印欄は、ご依頼人様において「記入ください。」

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)
これより下部には何も記入しないでください。